

## 令和3年度 ファシリテーター養成研修（第2回） 報告書

主催：一般社団法人徳島県介護支援専門員協会  
ファシリテーター向上委員会

開催日：令和3年12月11日（土） 9：30～12：00

場 所：教育会館 5階小ホール

参加者：24名

### 《研修内容》

《開会の挨拶》 位頭 薫委員長

《講義・演習》 東條 喜代美氏

1. 前回の振り返り：『ケアマネジメントにおける言語化』前回作成した個人のケアマネジメントプロセスを利用しロールプレイ①インテーク、②アセスメント、③モニタリング
2. ファシリテーターあるある実演：実務研修で見られるファシリテーター介入場面①参加する態度、②発言、③司会進行、④分からないことの質問。

### 《考察》

前回作成したケアマネジメントプロセスを言語化した物を利用し二人一組になりロールプレイを行った。実際に説明を行うことで、相手に伝わっているか、相手が理解することができるように説明することができるかの確認を行うことができた。相手に分かるように説明をすると難しく感じる方が多かった。また、前回の研修から1カ月が経過していることもあり、自分の日々の実務にも活かすことができている方も多かった。

ファシリテーターあるある実演では、〔悪い例〕を最初に実演し〔良い例〕を後に実演を行った。〔悪い例〕を実演した後に、研修生にも自分ならこう介入すると実演に参加してもらい、回答として〔良い例〕を実演することで、色々な介入方法を学んでいただくことができた。実演場面では、「こんな実習生いるよね」とか、笑いが漏れることもあり和気藹々と研修を進めることができた。

来年度は、実務研修を想定した今回の研修、ステップアップした専門Ⅰ専門Ⅱを想定した研修を行い、継続研修としてファシリテーターの仲間を増やしていく予定である。

